



今年、財団法人全日本弓道連盟設立60周年を迎えます。10月には、その記念行事も予定されております。

弓道誌1月号に、戦後武道復活への雄叫びとして、橿原神宮建国会館前に勢揃いされた写真が紹介されております。それ以降、橿原公苑弓道場は連盟発足の地として、全国レベルの大会・行事が開催されてきました。

今では、京都や伊勢神宮弓道場・明治神宮中央道場等、大きな施設が出来て、全国大会も奈良から遠ざかっておりましたが、今年は、全国大会として、久しぶりに、インターハイが橿原で行われます。ぜひ成功させたいと思います。

また、今年、ホームページを立ち上げて、奈良県弓道連盟から、全国への発信もしていきたいと思っています。



みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。
奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

2・3月度競技会予定 (from 競技部)

- 2/22(日)：第10回奈良県弓道団体選手権大会
会場：橿原公苑弓道場 申込み〆切：2/1
- 3/1(日)：百射会 申込み〆切：2/8
会場：橿原公苑弓道場・奈良市鴻池弓道場

◆第4回 近畿中学生弓道大会



個人、男子、女子共に制する

日時：平成20年12月20日(土)

主催：近畿地域弓道連合会

会場：大阪城弓道場

種目・種別：男女近的 団体戦および個人戦
(各人12射)

参加者数：男子123名、女子70名

[団体戦]

- 男子 2位 香芝中B (奥田、片山、吉田) (17中)
3位 白橿中A (山中、河本、階戸) (16中)
- 女子 2位 橿原中E (赤下部、石田、吉本) (14中)
3位 香芝中A (弥富、中村、伊藤) (14中)

[個人戦]

- 男子 1位 香芝中 山本 大貴 (9中)
2位 橿原中 松井 優紀 (8中)
3位 白橿中 階戸 拓志 (8中)
- 女子 1位 橿原中 赤下部 奈月 (10中)
3位 香芝中 川本 景穂 (7中)

◆第11回 奈良県 近的選手権大会

開催：11月3日

会場：橿原公苑弓道場

【男子】

- 1位 中島 信作 (橿原) 16中
2位 西村 卓馬 (郡山) 16中
3位 山口 亮二 (奈良) 15中

【女子】

- 1位 平井 摂子 (郡山) 16中
2位 西田 ゆり (奈良) 15中
3位 山口 愉佳子 (奈良) 15中

(当競技の結果報告が遅れましたことお詫びいたします)

◆平成21年 新年射初会 (+支部・地区対抗戦)



代表による演武 (1月11日)

○吉本会長挨拶

新しい年を迎え、気持ちを新たに今年も弓道に打ち込んでいただきたい。今年は、インターハイが奈良で開催されます。インターハイを成功させるためにも、皆様の協力をお願いいたします。また、新たな取り組みとして、奈良弓道連盟の公式HPを立ち上げる予定にしております。本日は、多くの参加者があり、出会うことの喜び、家族の理解、一つ一つを大切に、厳粛な気持ちで射会に望んでいただきたいと思っております。

☆支部対抗戦

優勝	奈良支部	25中
2位	香芝支部	20中
2位	奈良県立医大	20中
4位	橿原支部	19中
5位	郡山支部	17中



トーナメント決勝戦

☆トーナメント戦

- 優勝 矢野有吾・山口亮二・蔵地隆文・藤原春夫チーム (奈良支部)
2位 吉岡瑞紀・寺口瑠・乾光孝・藤岡順チーム (香芝支部)
3位 松川卓秀・中井正剛・山谷達郎・奥野貴久チーム (天理大学)
長濱正伸・原田祐介・東中千佳・綿松昭寛チーム (橿原支部)

○吉本会長講評

本日は、寒い一日ではありましたが、大変意義のある射会でした。今年から一手での行射となり、皆の射をゆっくりと拝見することができました。寒さのせいの中はあまり良くなかったが、真剣な射を観ることができよかったです。日々の練習では、基本動作を見直して、残心を大切にしてください。また、控えでの澄ましを考えてください。

◆平成20年・第13回・布目108中射会

恒例となった布目弓道場英明館の108中射会が、昨年の大晦日に開かれました。参加者は地元奈良をはじめ、大阪・東京・米国からも含め総勢21名となりました。矢振りによって立ち順を決め、午前10時に一手座射で開始、途中から一本ずつの射詰形式になり、最終108中目は午後2時を少し過ぎての4時間あまりの熱戦でした。その後は手作りのおでんや年越しそばで1年間の稽古を打ち上げ、的張りや道場内外の掃除などを行い、来たる2009年がそれぞれにとって善き年になることを願ってお開きとなった。次回は今年の大晦日に行う予定です。どなたでも参加できますので、希望される方は吉本先生までご一報を。

参加者、立ち順および成績(カッコ内)は次のとおり：
横沼、平木(50中賞)、古田(107中賞)、村岡、陸田、藤岡、プレツ・ポイドイ、岡本ハ、松井(75・108中賞)、菊池、上地(100中賞)、井藤、早山、井戸上(31中賞)、岡本、高森、吉本清巳、吉本望、吉本清信。

(報告、松井成之)

編集後記

担当して一年。色々な思いが頭の中を横切ります。「奈弓連だより」を楽しみにしてくれている方がいかに多いかを実感しました。そんな時、嬉しくやりがいを感じると同時に、その期待に内容、スピードで応えられているかと自問するに??です。今回で82号という6年を超える歴史に相応しい成長、成熟をしているか、やはり??です。皆様のご協力、ご支援をバックに頑張りたいと思います。今年もよろしくお願いたします。